



報道発表資料の配付日時 9月9日(金) 10時00分

発表項目 (行事名)	めん羊の腹腔内視鏡による人工授精技術講習会の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>北海道めん羊協議会(会長 武藤浩史)では、生産拡大に向けて優良な種めん羊の凍結精液を用いた人工授精技術を普及させるため、人工授精技術者を養成する「腹腔内視鏡による人工授精技術講習会」を次のとおり開催します。</p> <p><行事の概要></p> <p>1 日時 令和4年9月16日(金) 11:00~16:30 (受付10:30~)</p> <p>2 場所 (地独) 北海道立総合研究機構農業研究本部畜産試験場 繁殖羊舎(上川郡新得町字新得西5線39番地1)</p> <p>3 内容 道総研畜産試験場のめん羊を用いた腹腔内視鏡による人工授精(Lapa AI)の実演</p> <p>4 その他 見学者の申込みは、家畜防疫上、関係者に限定したことから受付を終了しております。</p>		
参考	<p>【Lapa AI (ラパ) とは】</p> <p>子宮内人工授精。雌めん羊の子宮に器具を用いて直接精液を注入。めん羊の人工授精の方法の中でも受胎率が高い。</p>		

報道(取材)に当たってのお願い	<ul style="list-style-type: none"> ○ 北海道めん羊の生産振興に係る効果的な人工授精技術を、生産現場に広く普及したいので、積極的な取材をお願いします。 ○ 報道関係者は開催要領に記載の見学者とは別枠で入場を可能としておりますが、事前に入場者を把握するため、9月14日(水)までに北海道めん羊協議会事務局(一般社団法人北海道酪農畜産協会 担当:梅木 tel:011-209-8553)まで入場者の氏名等の情報を連絡し、当日は直接会場(別紙図面の「講習受付」)までお越しください。 ○ 取材当日はマスク着用等にご協力いただくとともに、発熱や咳等の症状がある場合は取材をお控えいただきますようお願いいたします。 ○ 会場では家畜防疫のため、主催者が準備する防護服や長靴等を装着するなど、現地担当者の指示に従ってください。
他のクラブとの関係	<p>同時配付 (場所)</p> <p>同時レク</p>

担当 (連絡先)	農政部生産振興局畜産振興課(担当者:安部、藤岡) TEL ダイヤルイン011-204-5439(内線27-778)
-------------	--

北海道めん羊生産振興事業
令和4年度「腹腔内視鏡による人工授精技術講習会」開催要領

1 目的

優良種めん羊の凍結精液を用いた効果的な種畜生産を推進するに当たり、人工授精技術者を養成するため

2 主催

公益社団法人畜産技術協会
北海道めん羊協議会

3 協力

独立行政法人家畜改良センター十勝牧場
地方独立行政法人北海道立総合研究機構農業研究本部畜産試験場
北海道

4 日時

令和4年9月16日（金） 10:30～11:00 受付（めん羊事務所横車庫）
11:00～16:30 人工授精技術講習会

5 場所

地方独立行政法人北海道立総合研究機構農業研究本部畜産試験場 繁殖羊舎
住所：上川郡新得町字新得西5線39番地1
連絡先：0156-64-0616（畜産試験場総務課）
※受付及び繁殖羊舎までは別添の地図を参照の上、お越しください。

6 講習内容

道総研畜産試験場のめん羊を用いた腹腔内視鏡による人工授精（Lapa AI）を実演（道内外の獣医師による実演等）

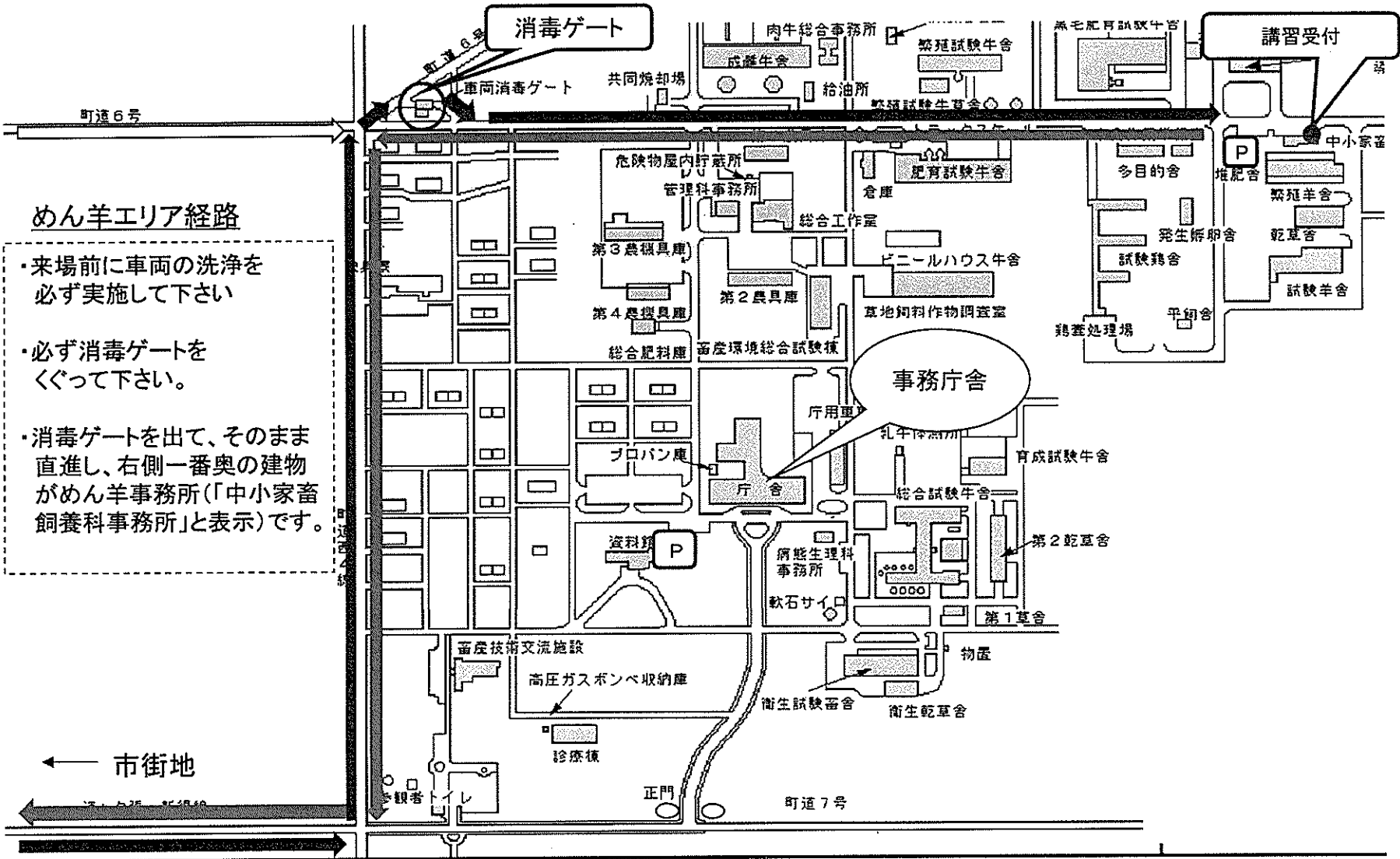
7 講習会の見学

- （1）めん羊の人工授精及び改良増殖に携わる予定のある方などを対象に見学を可能とします。（人数制限あり）
- （2）見学を希望される方は、9月7日（水）までに別紙見学申込書を北海道めん羊協議会事務局（（一社）北海道酪農畜産協会）に提出願います。受講の可否については、所要の審査を行った後に見学申込者にお知らせします。

8 注意事項

- （1）次にいずれかに該当する方は入場をお断りする場合があります。
 - ・当日、他の畜産関連施設への立ち入りしている
 - ・過去1週間以内に海外渡航歴がある
- （2）受付時に配付する長靴や防護服等を身につけて会場に入場願います。
- （3）会場では担当職員の指示に従ってください。

畜産試験場めん羊エリア訪問経路



- ### めん羊エリア経路
- ・来場前に車両の洗浄を必ず実施して下さい
 - ・必ず消毒ゲートをくぐって下さい。
 - ・消毒ゲートを出て、そのまま直進し、右側一番奥の建物がめん羊事務所(「中小家畜飼養科事務所」と表示)です。

← 市街地